

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)加古川Ⅱ期社宅 新築工事	階数	地上13F
建設地	兵庫県加古川市平岡町新在家字鶴	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、第二種住居地域	平均居住人員	537 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年9月 予定	評価の実施日	2019年4月8日
敷地面積	6,025 m ²	作成者	積水ハウス(株) 銅田芽維
建築面積	1,621 m ²	確認日	2019年4月19日
延床面積	11,907 m ²	確認者	積水ハウス(株) 齊藤和也



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺環境になじむように建物の色彩にも配慮しました。	
その他	特にありません。	
Q1 室内環境	天井裏、下地、仕上げ等、F★★★★を使用することにし、シックハウス対策に配慮しました。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	階高にゆとりをもたせています。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	建築物の色彩は周辺環境になじむよう計画しました。	
LR1 エネルギー	LED照明を積極的に導入し、住戸内の給湯器は高効率給湯器を採用しております。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	外壁断熱材には吹付硬質ウレタンフォームA種1H(ノンフロ)を使用し、住戸内はG.L工法により比較的容易に分別できるよう計画しました。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	広告照明は設置せず、屋外照明等も適正な範囲となるよう計画しました。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される